

眠りに関する知識

あいにく眠りに関する知識を持ち合わせていない
白い服を着た人は立ち上がり扉を閉めた
まるで悲しいことのように

勝負

握りしめた拳が震えているのが可笑しい
上唇が捲れ上がって風にはたぱたそよいでいる
ふふん、鼻を鳴らす
調子こいてんだよ
へっへー、勝ちだね
ボクは恋をしてるよ！

天と地の穴

天と地の穴の間を鳥の群れがものすごい勢いで飛んでいく
それがあんまり速いのでどちらの方向に向かっているのか分からない
ただ鳥の帶が天と地の間をきらきら揺れている
向こうは海だからやたら眩しい
きれいだねと僕は言う
やがて翼に藍色の光を滲ませて陽が落ちる
きれいだったねと僕は言う

詩 3 ツ 露古